

## 民間資源回収場所における回収量等調査

資料5

調査対象年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
回収箇所数	35箇所	37箇所	42箇所

### 回収品目別設置箇所数(回収量)

段ボール	32箇所(1,231t)	31箇所(1,229t)	36箇所(1,266t)
古着	25箇所(363t)	26箇所(444t)	31箇所(417t)
スチール缶	5箇所(12t)	3箇所(12t)	3箇所(11t)
ガラスびん	2箇所(113t)	1箇所(124t)	1箇所(86t)
ペットボトル	1箇所(32t)	1箇所(31t)	2箇所(37t)
回収量合計①	3,456 t/年	3,473 t/年	3,464 t/年
稲沢市における資源回収量②	3,550 t	3,214 t	3,006 t
全体に占める割合①÷(①+②)	49.3%	51.9%	53.5%

※回収品目別設置箇所数は、回収量非公開の場所を抜いた数値

調査対象品目は、新聞紙、雑誌、雑がみ、段ボール、牛乳パック、古着、ガラスびん、スチール缶、アルミ缶、ペットボトル

- ・調査対象のうち、3箇所は回収量非公開であった。
- ・新聞紙、雑誌はデータ非公開分を除く39箇所すべてで回収がある。
- ・令和6年度中に5箇所回収場所が増加している。
- ・民間資源回収場所での取扱いが少ないスチール缶・小物の鉄類、ガラスびん、ペットボトル等については、引き続き行政回収(分別収集)による排出機会の確保が必要となる。

※②は、集団回収、分別収集、地域ステーション及び拠点回収での回収量の合計。